

アスファルト駐車場専用塗料

水性パーキングブラック

(つやけし)

劣化した駐車場等のアスファルトを
簡単に黒々と再生！黒さ長持ち！！



←塗装前(拡大)



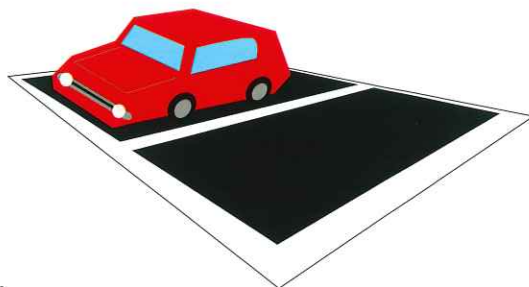
←塗装後(拡大)

用途

- ・アスファルト駐車場(駐車スペース)の美装・保護
- ・アスファルトの化粧直し

特長

- ◆退色・白化したアスファルトが黒々と再生します。
- ◆環境に優しい水性タイプで取扱い易く、低臭です。
- ◆乾燥性に優れ、短時間で解放できます。
- ◆一液タイプなので、ローラーで手軽に塗装できます。
- ◆ノンプライマー(下地のゴミや土、汚れ等は十分に清掃してください)でどなたでも簡易に塗装できます。



製品詳細

容量
16kg

水性
一液タイプ

塗り面積※1
約16~23㎡
(車約2台分)

乾燥時間※2
3時間
(気温23°C・湿度50%)

用具洗い
水
(乾く前の用具洗い)

塗装用ローラーバケは中毛~長毛をお奨めします。

※1: 下地の状況により異なります。(標準塗布量0.7~1.0kg/2回塗り) ※2: 冬場は翌日

注: この製品はアスファルト面専用です。コンクリート面には使用しないでください。

アトミクス株式会社

水性パーキングブラックの塗装方法



施工前



下地の泥や砂、ゴミ、ホコリ、油等をきれいに除去してください。



下地が十分に乾燥していることを確認して、布粘着テープやマスキングテープで養生してください。



水性パーキングブラックをローラーにたっぷり含ませ、均一に2回塗りしてください。(2回目は、1回目が乾燥後に塗装してください)

ラインの塗装方法 (水性ハードラインW-100を使用)



水性パーキングブラックを十分に乾燥させた後、布粘着テープやマスキングテープで養生してください。



ライン引きには水性ハードラインW-100 (当社品) をローラーにたっぷり含ませて均一に塗装してください。



完成

ワンポイントアドバイス!!
ローラーは中毛〜長毛タイプを使用して、ローラーに塗料をたっぷり含ませて、ゆっくりとローラーを動かして、塗料が減少していく度合いを見ながら少しずつ力を加えて均一に塗る。無希釈で塗りにくい場合は、水で1〜15%希釈すると塗り易くなります。(※希釈すると乾燥が遅くなりますのでご注意ください)

水性パーキングブラックの塗装に使用する道具 (下地処理、養生、塗装)

下地処理



養生



塗装



注意事項

- ①上記の乾燥時間、塗布量等は塗装条件によって若干の差を生じる場合があります。
※アスファルト面では、下地の状態によって塗布量が大きく変化する場合があります。
※乾燥時間は気温、湿度、風等の影響で大きく変化します。
- ②透水性・排水性アスファルト面には、塗装しないでください。
- ③長期間駐車する場所 (自動車展示場等) には、塗装しないでください。
- ④新設アスファルト面には、2週間以上の養生期間をとってから塗装してください。
- ⑤使用前に、缶を逆さまにして十分に攪拌してください。
- ⑥気温が5℃以下、湿度が85%以上のときは塗装を避けてください。
- ⑦乾く前の道具の洗浄は水、乾いた後の洗浄は合成シンナーNo.2、またはNo.6をご使用ください。
- ⑧降雨時等、状況により滑り易くなる場合があります。防滑仕様もありますので、別途、当社までお問い合わせください。
- ⑨舗装骨材 (砂利や碎石) が露出しているような著しく劣化が見られるアスファルト面に塗装する場合は、当社までお問い合わせください。

全般的注意

- ①製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS (安全データシート) ・施工仕様書をよくお読みください。
- ②塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- ③改良等のため、製品の巾身・仕様、販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ④当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ⑤製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社までお問い合わせください。



ライン引き用塗料
水性ハードラインW-100 白・黄

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6
TEL.03-3969-3125 FAX.03-3968-7300

https://www.atomix.co.jp
検索 | パーキングブラック



■本社	〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL.03-3969-3111 (代表)	FAX.03-3968-7300
■加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内)	TEL.0480-65-1154	FAX.0480-65-6909
■大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL.072-872-3111	FAX.072-872-1222
■仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7 (ハイコートアイF)	TEL.022-249-7371	FAX.022-249-7372
■新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 (和合ビル)	TEL.025-244-8011	FAX.025-244-8012
■横浜営業所	〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東3-17-43	TEL.045-943-8911	FAX.045-943-8912
■名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市北区八代町1-9 (北村ビル2F)	TEL.052-914-3900	FAX.052-916-0892
■広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17 (小夫家ビル)	TEL.082-845-2202	FAX.082-845-2203
■福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL.092-503-5200	FAX.092-503-5308
■加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内)	TEL.0480-65-1159	FAX.0480-65-7146